

ひろしまカレッジ発足記念フォーラム開催に当って

広島のサッカーのクラブチームの名称はサンフレッチェで、その淵源は毛利元就の三本の矢の逸話に求められる。一本の矢では簡単に折れるが、三本の矢をまとめて折るのは容易でない。

「三人寄れば文殊の智慧」とは、よくいったもので、複数の人々が結集することで、個々の能力以上の才能を發揮するものである。「大学間連携」を考える時、最も早く想起するのが知の結集であろう。大学教員という人的資源を結集することで、課題解決の糸口を導き出すことが可能となる。一大学だけでは研究グループを組織するのが困難な場合でも、複数の大学が連携することで、研究グループを組織することが可能となるのだ。

5月にフォーラムが開催される。テーマは「世界遺産を結ぶ南北の道」である。この場合、世界遺産とは石見銀山と厳島神社のことである。毛利元就は、石見銀山（宝の山）と厳島神社（海の神）を掌握することで、中国地方の霸権を確立した。これまで、中国地方（とりわけ広島）の特徴を考えるとき、瀬戸内海交通など東西の道が視点であった。瀬戸内海は、九州と畿内を結ぶ大動脈であり、日本全国を視点に据えた上で重要な視点となるだろう。しかし、瀬戸内海を視点にすると、「広島」という地域は一つの通過点に過ぎなくなる。

現在、広島県下の中山間地域では過疎化が社会問題となっている。広域合併や一極集中は、地域の特性を薄めることとなり、中央志向を推し進めた。しかし、考えて欲しい。百万都市広島市であったとしても、広島市の発展は広島市だけではありえない。周辺地域によって支えられなければならないのだ。事実歴史的に追っても、中国地方は、中山間地域、山陰地方、山陽地方の特性を生かしながら共生することで発展してきた。中国地方の性格を振り返ってみよう。身近な場所で海水浴ができるし、スキーもできる。気軽に登山ができるし、釣りもできる。気候は温暖で、恵まれた自然環境といえるだろう。山陰、山陽と中国山地の地域間の「連携」こそが重要なキーワードなのである。これらを結ぶ、「南北の道」を考えること。これが本フォーラムのテーマである。

今回のテーマについて、島根県立大学、県立広島大学、広島修道大学、そして連携先の中国新聞の方々が報告者として結集した。また、エリザベト音楽大学で開催されることから、ミニ演奏会が行われる。1大学ではなし得ないユニークなフォーラムが実現するに違いない。

本フォーラムが、テーマ自体の成果が得られることはもちろんだが、「大学間で連携したからこそ」といわれるような成果が得られることを期待したい。

(広島修道大学教授 落合 功)

進 拨 狀 況

3月27日に広島経済大学で「ICカードを活用したひろしまカレッジ運用と受講システム説明会」を開催しました。12大学から17名の担当者の参加がありました。

業者から運用の説明とシステムのデモンストレーションの後に質疑応答を行いました。

4月10日には広島市ひと・まちネットワークに同様の説明会を開きました。4月20日、いよいよ受講システムが稼動し始めます。教育ネットワーク事務局が講座を登録し、広島市ひと・まちネットワークが受講者登録をした後に、講座開講大学の事務局に準備をしていただきます。

4月15日にひろしまカレッジWebサイトが公開されました。ひろしまカレッジメールマガジン登録受付も開始しましたので、登録をお願いいたします。

ご心配おかげしている備北地区遠隔授業については、4月7日に三次高校に出向いて協議しました。その結果、三次高校にBフレッツ回線を引いて、6月と7月に授業を実施することにしました。前期三次高校のみの配信となったことで、前期配信予定の4大学に日程の調整をしていただいている。2高校については後期配信に向けて、ADSL回線のテスト中です。

今後ともご理解とご協力をお願いいたします。(事務局)

会議報告

4月13日(月)

第1回戦略的大学連携運営委員会(広島市青少年センター)17時~

お知らせ

◆ひろしまカレッジ発足記念フォーラムを開催いたします。

「世界遺産を結ぶ南北の道」

日時:200年5月9日(土)13:20~16:40

場所:エリザベト音楽大学 ザビエルホール

<http://www.enica.jp/hiroshima.pdf>

◆ひろしまカレッジWebサイトを公開いたしました。

<http://www.enica.jp/hiroshima/>

◆ひろしまカレッジメールマガジンの登録を開始しています。

携帯maga@enica.jpに空メール、HP <http://melmaga.enica.jp/>から登録

<発行:問合せ先> 教育ネットワーク中国

〒730-0011 広島市中区基町10-3(広島県庁内 自治会館3階)

TEL 082-209-8044 FAX 082-209-8045

E-mail office@enica.jp URL <http://enica.jp/>

※御意見、御要望、御感想を、お気軽にメールでお寄せください。

※等幅(固定幅)フォントでご覧ください。

※お預かりする個人情報は、適切に管理し、承諾なく上記の目的以外に利用すること、第三者に開示することは一切ありません。

※内容の無断転写を禁止します。